



# 新年明けましておめでとうございます。

— 2016年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院し、お陰様で6周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



昨年末にある先生の講演を聴く機会があり、その中で20代から70代までの歯科医師としての学びについての話があり、私自身すごく共感することができましたので、ぜひ皆様にもご紹介したいと思います。

20代は、「すべてのものから学ぶ」

30代は、「先輩や患者さんから学ぶ」

40代は、「自身の失敗症例から学ぶ」

50代は、「後輩を育てながら学ぶ」

60代は、「後輩から学ぶ」

70代は、「悔いのない終生研鑽を続け歯科医療人生の幕引きを考える」

これは、歯科医師に限った事ではないように思います。何事もそうですが、一生勉強なのだと思えますし、20代、30代はその通りだと実感できるところです。これからも、「自身に奢らず、謙虚であれ。」を座右の銘としてやっていきます。

なぜ虫歯になるのか？なぜ歯周病になるのか？なぜ噛み合わせは崩れていくのか？まだまだ歯科医療において未知の課題が実はあるのです。それは、その人その人が本来持っている癖であったり、精神的なものが関与していたりと、口の中だけを見ているだけでは、問題解決にならないようなケースも多々ございます。医学の分野でも総合診療科医という方がいらっやいます。これからは、総合歯科診療科医というの必要な時代がやってきているのではないかと考えております。

私は、米国インプラント学会認定医、審美歯周外科認定医、かみ合わせ認定医、歯科エックス線優良医に加え、国内のインプラント学会の専門医を取得しております。スタッフも、常に一生懸命勉強し、知識、技術の向上を目指し、神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。神宮前歯科クリニックもスタッフ共々成長進化していきます。『昨日より今日』『今日より明日』の思いで邁進していきます。

私も含め、多くの学びは、患者様から頂戴することが大きいです。お褒めの言葉も、お叱りの言葉も、励ましの言葉もすべて患者様の皆様から頂き、気付きとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これから私たちが、皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療並びにサービスとしてご提供していくことだと考えております。

総合歯科診療科医を実現させるために、日々研究、研鑽を積み、多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しく願い申し上げます。

今年の目標は、「一」「標」「動」としました。

「一」:初めての出会いを大切にする。はじめの一步を大事にする。初心に戻る。

「標」:自分自身の向かうべき方向や距離を確認し、前に進めること。

「動」:躍動感に打たれるようなことをしていきたい。

医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック

院長 工藤 昌之

